

ストップ！ネット犯罪！！

～今、子どもたちが狙われています～



今や小学生でも携帯電話を持つ時代です。

ゲーム、SNS、動画など様々なコンテンツを使っているうちにスマートフォンが手放せなくなるインターネット依存。子どもたちの生活習慣を乱すとともに、インターネット上でトラブルや犯罪被害に巻き込まれることもあります。

次の事例は、全国で実際に子どもが被害に遭った事例です。これらを参考に、子どもたちへの指導をお願いします。

CASE 1

自画撮り画像を送信

女子中学生が、コミュニティサイトで知り合った男に、連絡先と顔写真をばらまくと脅されて、自分の裸の画像を送信させられた。



他人に見られて恥ずかしい写真を送ってはいけません。画像は一度流出すると回収は困難で、一生苦しむことになります。

児童ポルノ製造・強要被害

CASE 2

危険な出会い

女子中学生が、コミュニティサイトで知り合った男に、衣類を買い与える約束で言葉巧みに誘い出され、ホテルでわいせつな行為をされた。



インターネットで知り合った相手と実際に会ってしまうと深刻な被害につながる場合があります。インターネットのやりとりだけでは、本当の素性は分かりません。

児童買春被害

CASE 3

男子も被害に！！

男子中学生が、コミュニティサイトで知り合った男と実際に会ったところ、わいせつな行為をされ、その様子をデジタルカメラで撮影された。その後、男から「学校にばらす」等と脅された。



被害に遭うのは女子だけではなくではありません。犯人は、良い人間のフリをして子どもに近づいてきます。

児童買春、児童ポルノ製造被害

CASE 4

ゲーム機でも被害に！！

小学生が、インターネット接続が可能な携帯ゲーム機のゲーム上で知り合った「女性」から、裸の画像の交換を要求され、自分の裸の画像を送信した。実際には、この女性は、男がなりすましていた。



犯罪被害のツールは、スマートフォンだけではなくありません。ゲーム機等でも犯罪被害が発生しています。

児童ポルノ製造被害



GPS 連動型アプリの存在

スマートフォンのGPS機能(居場所が分かる機能)を使って、自分の近くにいる人と簡単に知り合えるアプリのことで、簡単に居場所を知られてしまうため、子どもが利用して、自宅や学校などが特定されてしまい、トラブルに巻き込まれるケースが生じています。子どもが利用するアプリやサイトを保護者等がしっかり確認することが大切です。



フィルタリングを必ず利用しましょう！



従来型の携帯電話は①、スマートフォンは①～③に対応するフィルタリングが必要です！！



① 携帯電話回線による接続

② 無線LAN回線による接続

③ アプリによる接続



子どもたちが安全にインターネットを利用できるようにするためには、

- ・ スマートフォンの場合は、①②③の3つのフィルタリングが必要です。
- ・ 子ども達のスマートフォンには、保護者が直接フィルタリングソフトをダウンロード・インストールしてください。

子どもが夜間にLINEやゲームを止めないことでお困りの方には、

- ・ 使用時間帯を制限する「使用時間帯制限アプリ」の活用を検討してください。

家庭のルール

犯罪やトラブルから子どもたちを守るためには、フィルタリングの利用とともに、日頃から家庭で子どもとコミュニケーションをとり、インターネットの危険性を教えることや、一緒にインターネット利用についてのルールを作ることが大切です。



以下の点をチェックしましょう！



- ・ 接続するサイトやダウンロードするアプリは保護者が確認する。
- ・ 個人を特定される情報を書き込まない。
- ・ 会ったことのない人と電話やメール、メッセージの交換をしない。
- ・ 下着姿や裸の写真は撮らない、送らない。
- ・ 利用料金や利用時間を決める。
- ・ 困ったことがあれば、必ず保護者に相談する。

お・知・ら・せ

ATM振込利用制限の開始



主に高齢者が被害者となる還付金詐欺など特殊詐欺被害の防止のため、8月1日から、大分県信用組合において、ATM振込利用制限が開始されました。

特に還付金詐欺被害者の多くは、ATMを長期間利用しておらず、ATM操作に不慣れなことで被害に遭っています。この対策により、詐欺被害の減少が期待されており、今後も、県内複数の金融機関において、対策の導入が予定されています。

- 制限対象者
大分県信用組合の口座を保有する年齢70歳以上で、かつ過去3年間キャッシュカードによるATMでの振込利用のない方。
- 制限内容
上記対象者名義のキャッシュカードによる振込が出来なくなります。ただし、キャッシュカードによる預け入れや引き出しは可能です。

※振込は、各営業店窓口で可能です。



ご不便をおかけしますが、被害を1件でも減らすため、御協力をお願いします。